



2014年3月期 第2四半期 決算説明会

富士重工業株式会社

代表取締役社長CEO 吉永 泰之

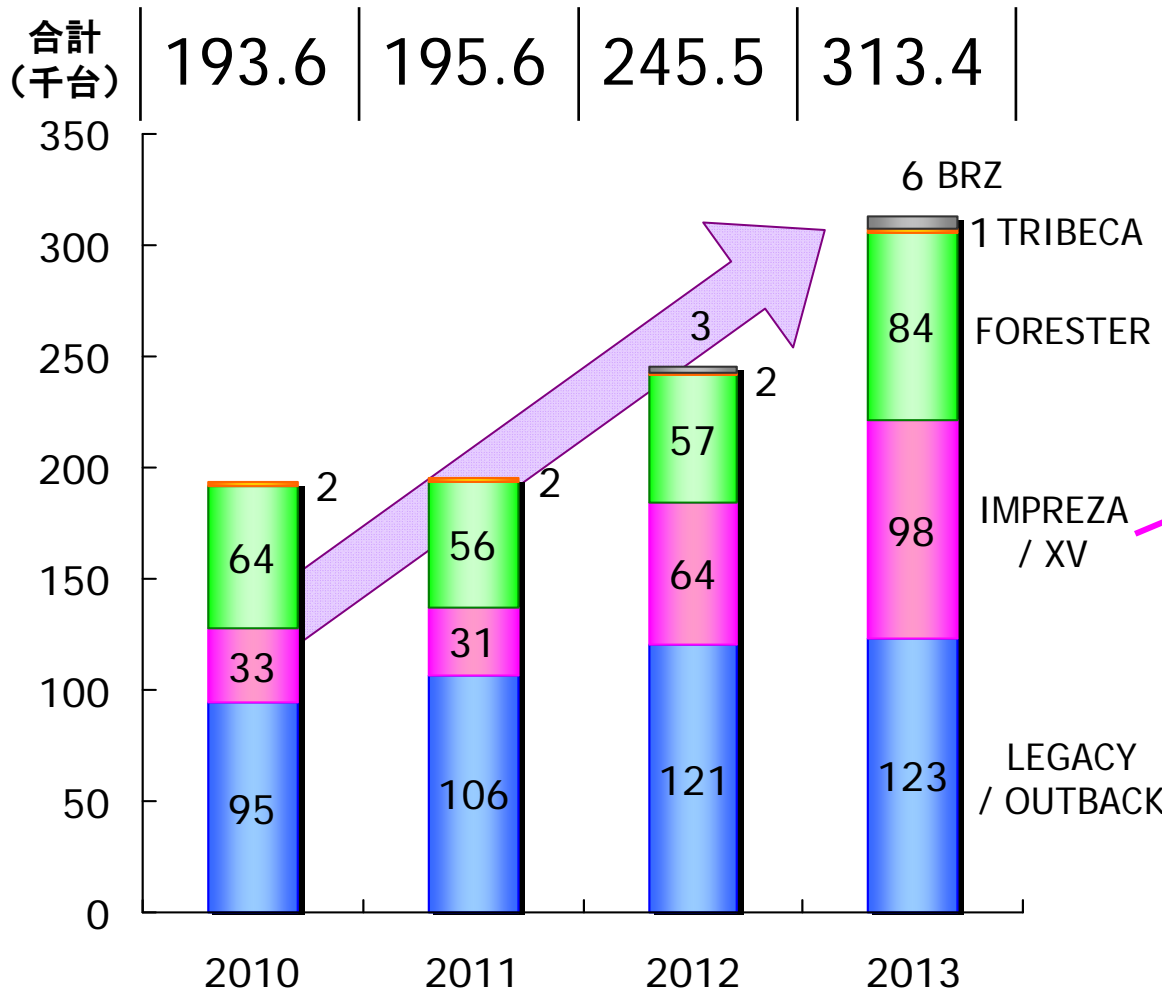
2013年10月31日

2014年3月期 第2四半期累計実績

(億円)

	2013年3月期 第2四半期累計 実績	2014年3月期 第2四半期累計 実績		前年比
連 結 販 売 台 数	348.4	392.6	過去 最高	+12.7%
売 上 高	8,980	11,256	過去 最高	+25.3%
営 業 利 益	433	1,507	過去 最高	+248.4%
経 常 利 益	453	1,462	過去 最高	+222.9%
当 期 純 利 益	404	998	過去 最高	+146.8%
単 独 為 替 レ ー ト	¥80/US\$	¥98/US\$		+22.4%

1～9月累計小売販売実績：313.4千台（前年比+27.7%）



新型モデル導入成功
（前年比+49.1%）



好調な販売を維持
（前年比+53.5%）



力強い販売が継続
（前年比+2.2%）





<新型フォレスター>

- 8月に単月新記録13,119台を販売
- モータートレンド誌
2014年SUVオブ・ザ・イヤーを受賞



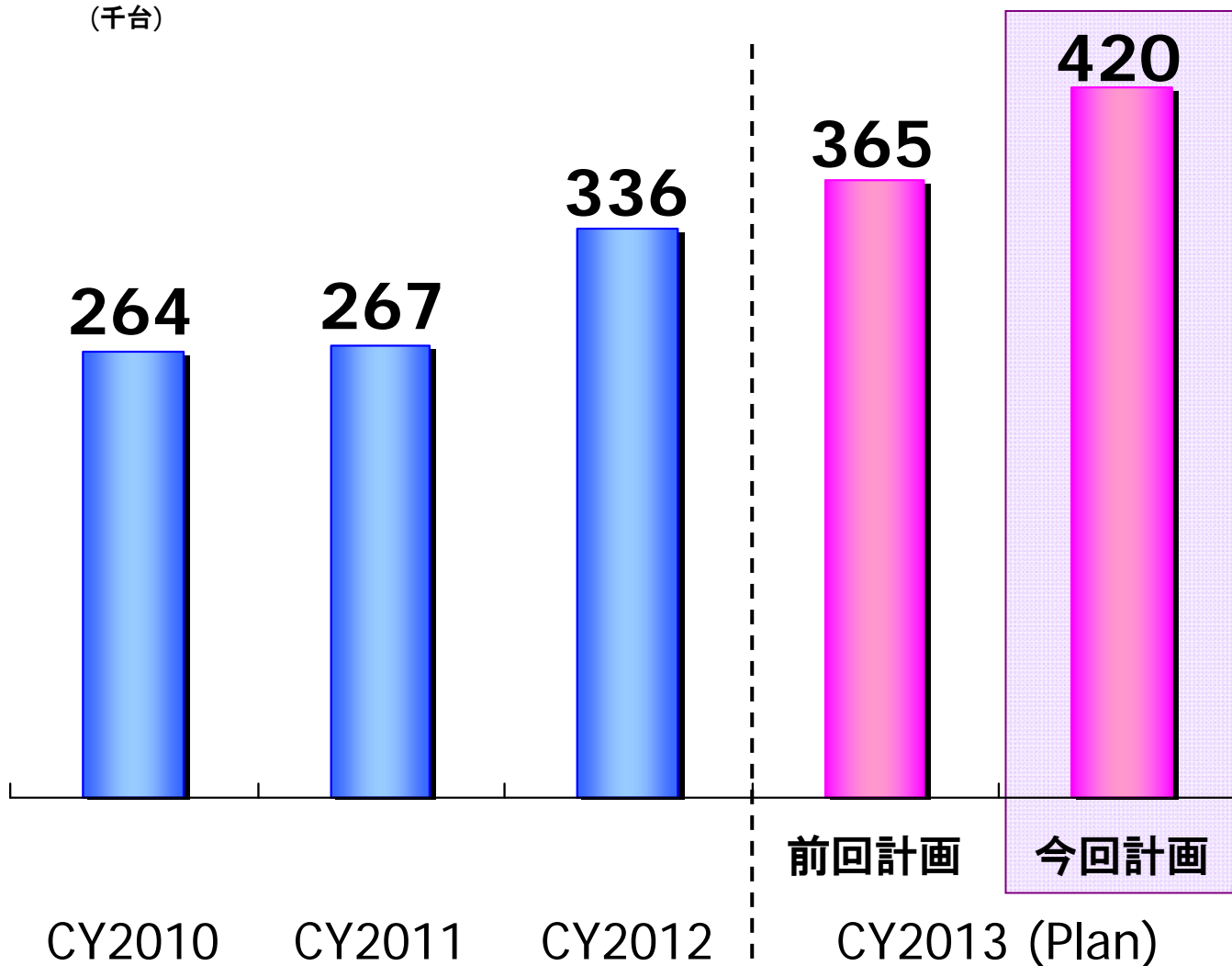
<IIHS>

- 4年連続でモデルラインナップ全車が「トップセイフティピック」を受賞（全メーカーで唯一）
- 衝突回避性能評価ではレガシィとアウトバック（EyeSightモデル）が最高評価を獲得

米国市場 小売販売台数計画

2013年暦年：420千台（前年比+24.9%）を計画
6年連続前年超え、5年連続過去最高更新を達成

(千台)



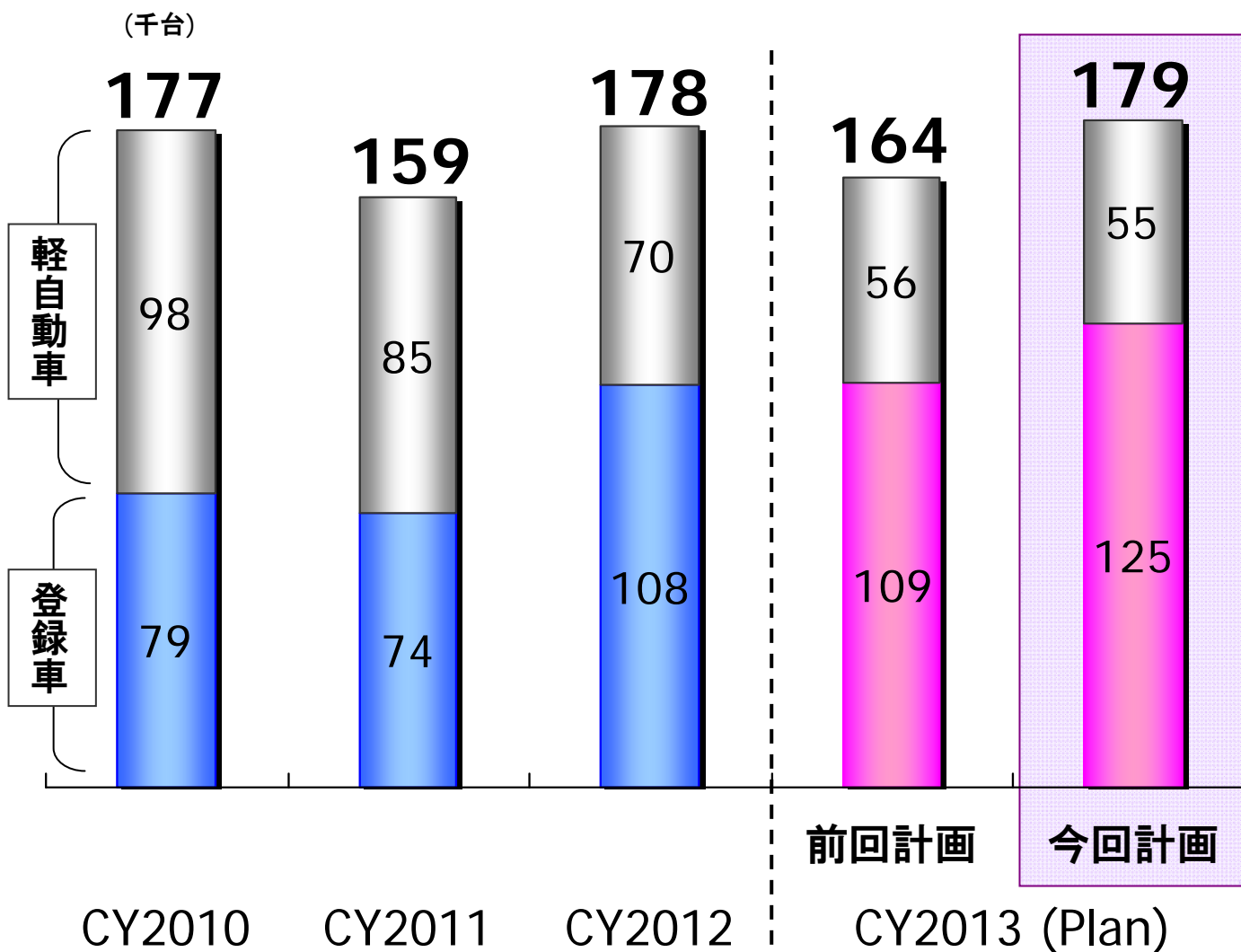
Forester



XV Crosstrek

日本市場 小売販売台数計画

2013年暦年：179千台（前年比+0.9%）を計画
 フォレスター、XVが引き続き好調に推移



Forester



XV Hybrid

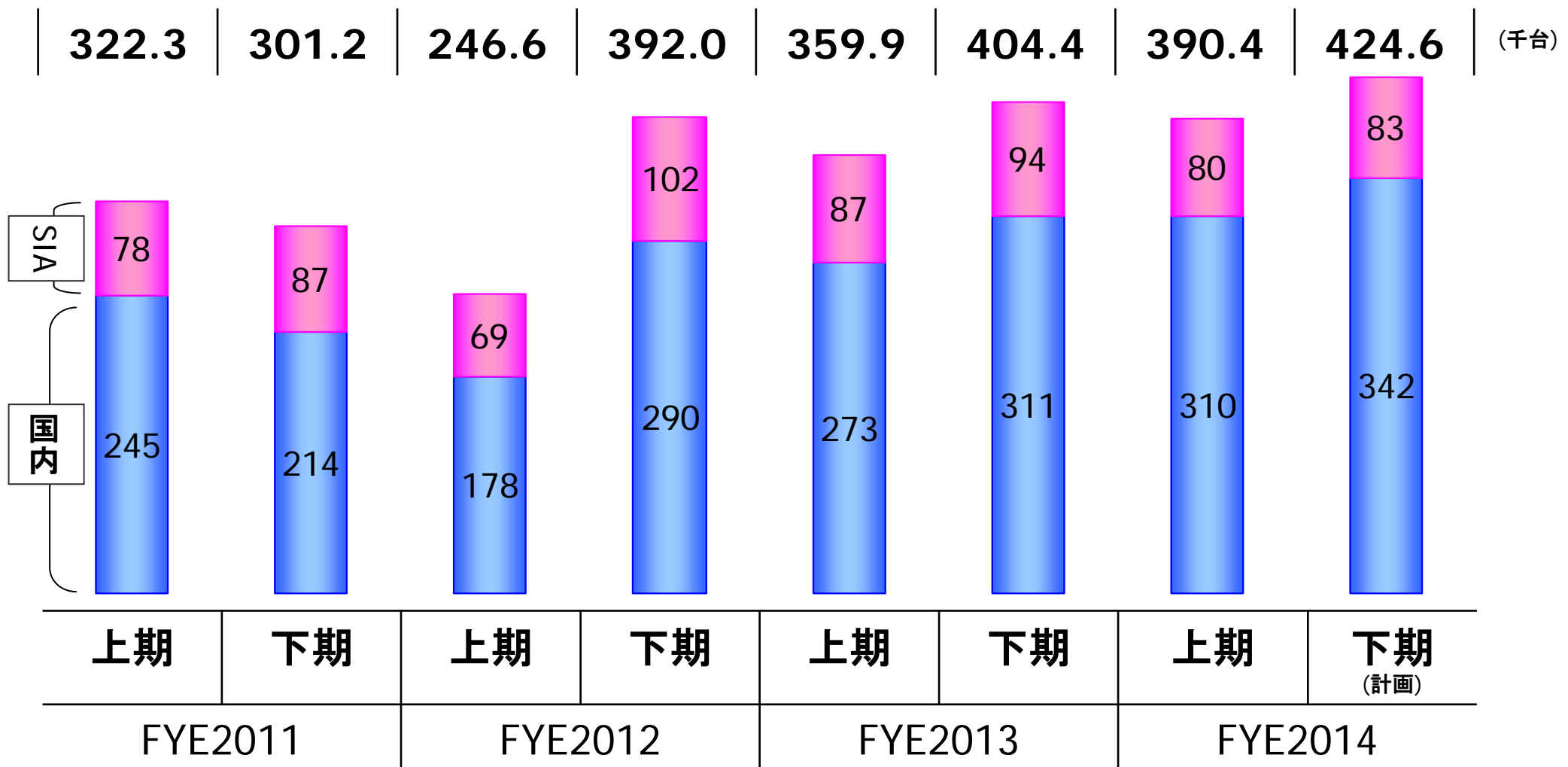
2014年3月期 通期業績計画

(億円)

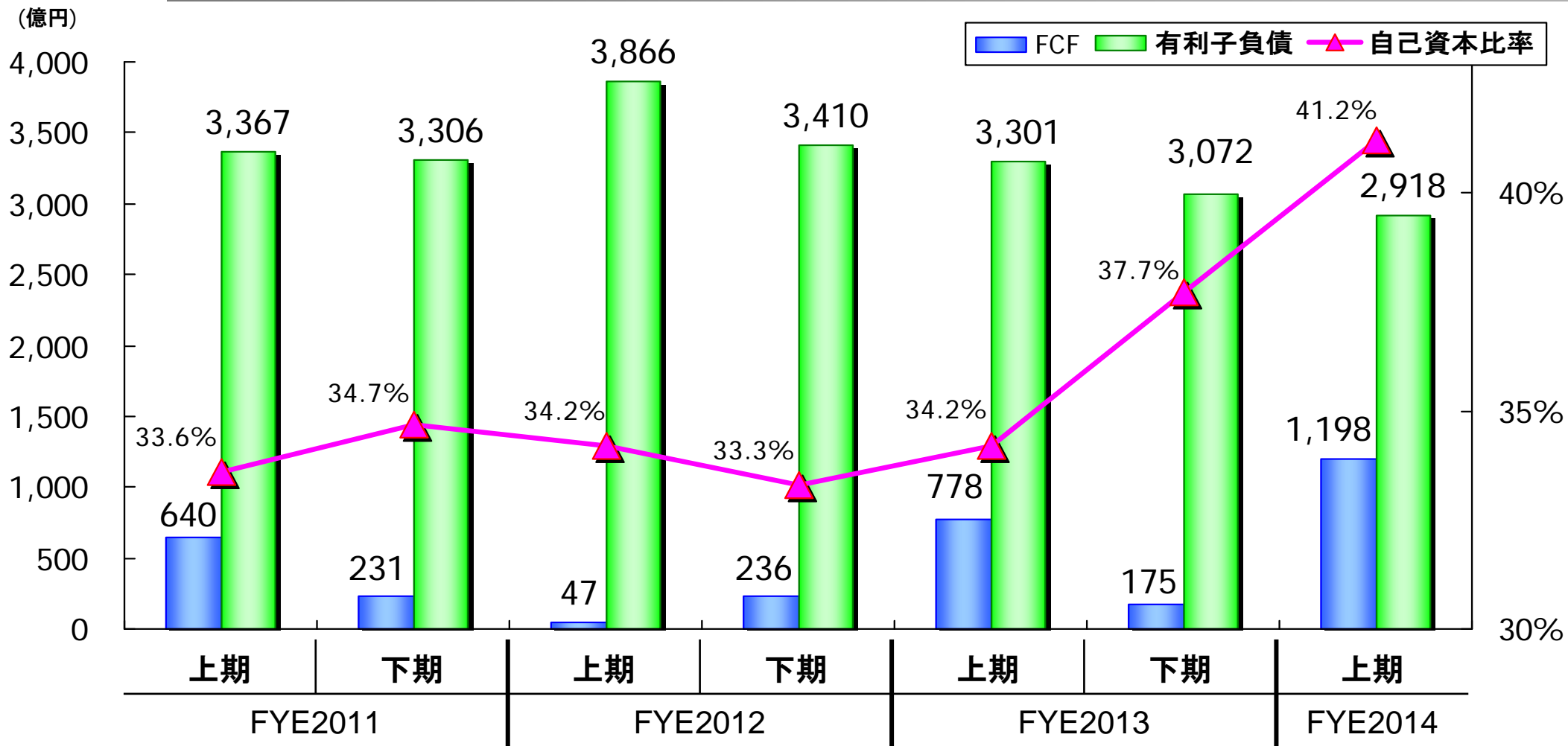
	2013年3月期	2014年3月期		前年比
	実績	前回計画	今回計画	
連 結 販 売 台 数	724.5	751.5	807.3	過去最高 +11.4%
売 上 高	19,130	20,800	23,000	過去最高 +20.2%
営 業 利 益	1,204	1,980	2,780	過去最高 +130.9%
経 常 利 益	1,006	1,930	2,720	過去最高 +170.4%
当 期 純 利 益	1,196	1,210	1,780	過去最高 +48.8%
単 独 為 替 レ ー ト	¥82/US\$	¥92/US\$	¥97/US\$	+17.3%

生産台数の推移

2014年3月期通期：815千台（前年比+6.6%）



財務基盤の充実



- 試験研究への投資（環境対応含む）
- 生産設備への投資
- ステークホルダーへの還元

株主配当計画

(1株あたり配当額)

	2013年3月期	2014年3月期		増減 (b) - (a)
	実績	前回計画(a)	今回計画(b)	
第2四半期末	5 円	10 円	20 円	+10 円
年 度 末	10 円	10 円	20 円	+10 円
合 計	15 円	20 円	40 円	+20 円

さらなる生産能力の増強

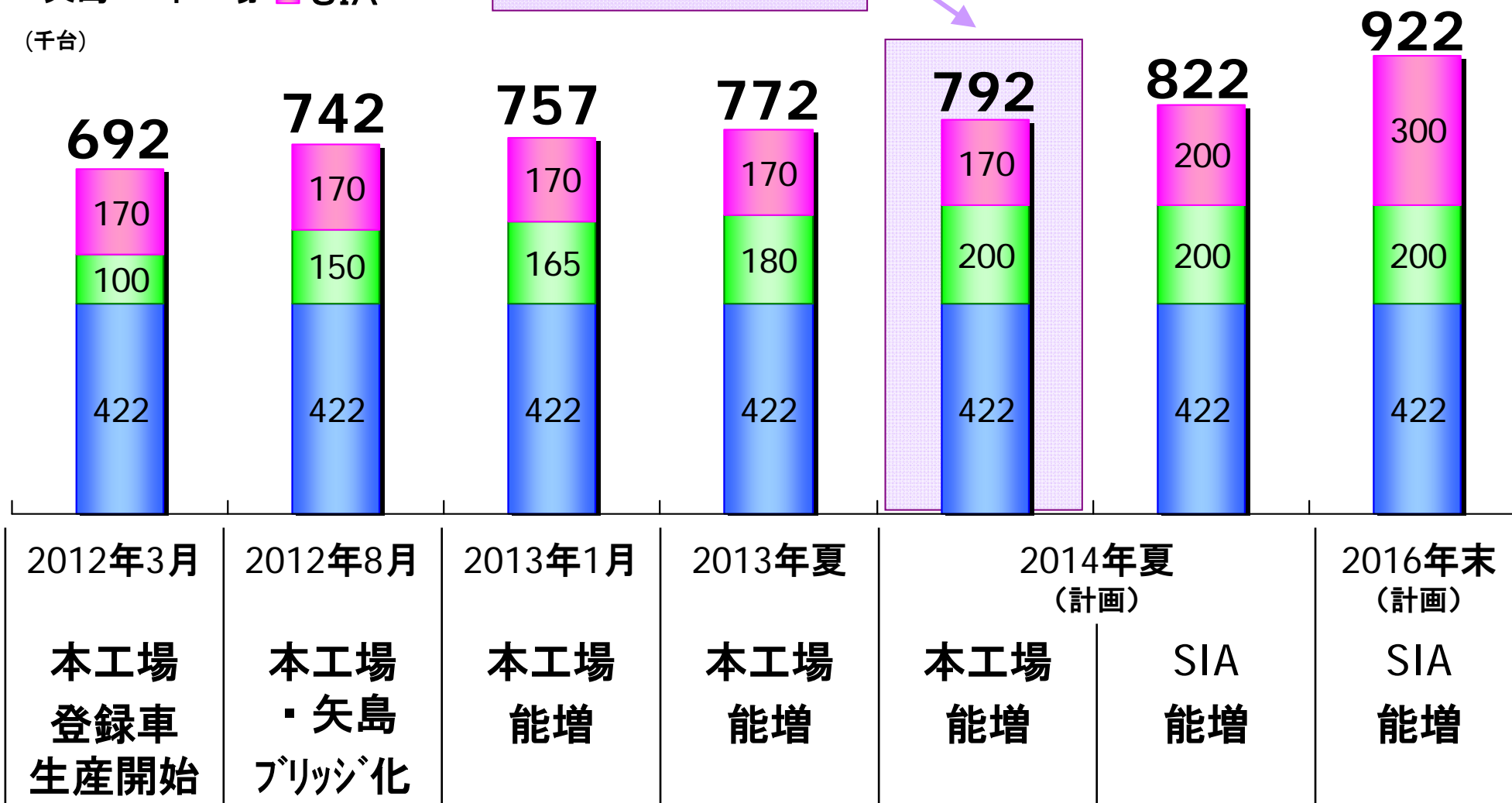
中期経営計画 Motion-V

次期中計

■ 矢島 ■ 本工場 ■ SIA

(千台)

今回新たに追加



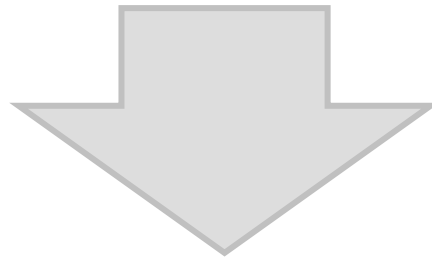
中期経営計画MOTION-V 進捗状況

中間 評価

- 主要数値目標を達成見込み
- 取り組み項目は概ね順調に進捗

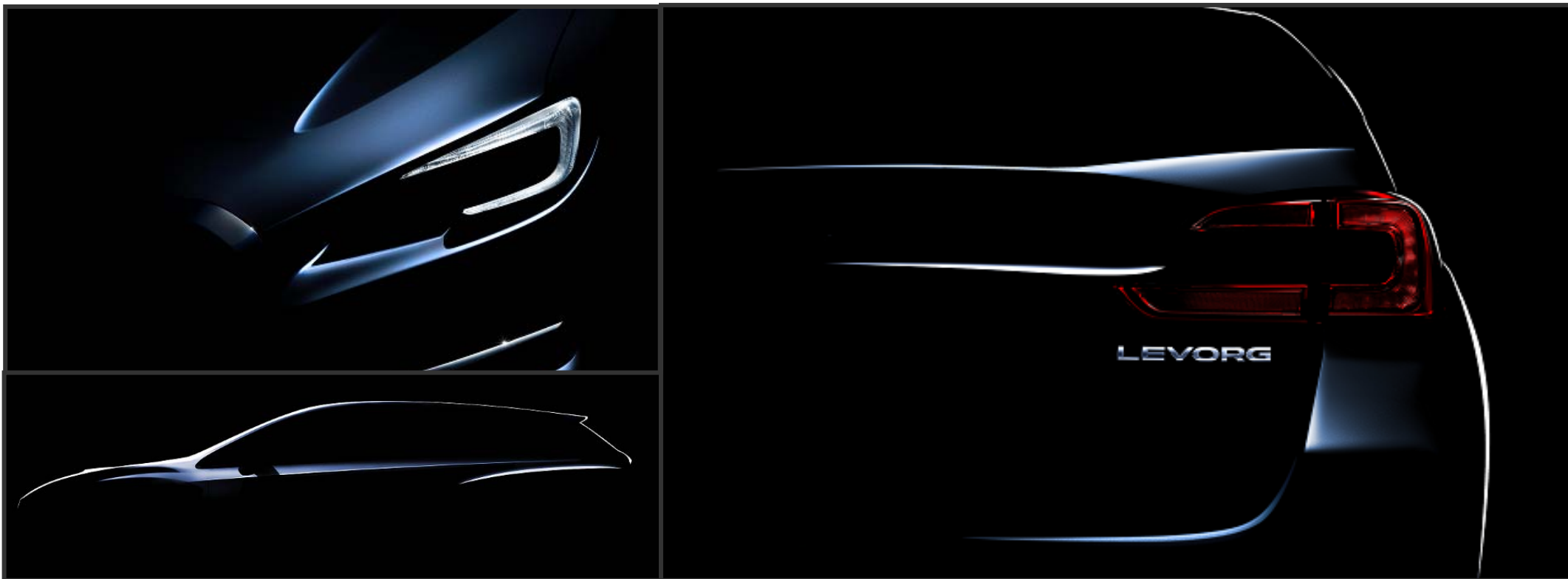
課題

- 環境対応を含めた商品力の強化
- アフターサービスを含めたお客様対応の充実



課題を次期中期経営計画に織り込み、更なる成長を図る

LEVORG



VIZIV EVOLUTION
CONCEPT



運転支援システム
EyeSight



- アイサイト(ver.2)を全面刷新
- 画像カラー化など認識性能を向上
- 視野角、視認距離を約40%拡大
- 操舵制御装置を追加し
さらに安全性能向上
- LEVORGに搭載予定





SUBARU